

大里小だより

1月号

令和4年1月18日

新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。みなさんにとって、今年がよい年になりますように。 本年も大里小学校を、よろしくお願いいたします。

授業参観、なんとか本年度中に

「日常の授業、子どもの様子が見たい」との強い要望にお応えしようと授業参観を計画しておりましたが、12日に三重県に「感染拡大阻止宣言」が出され、市教委からも「授業参観は当面見合わせる」という指示がありましたので、残念ではありますが22日(土)の授業参観を中止しました。

感染拡大の状況が変わりましたら、平日・保護者限定で、さらに地区割りを細かくするかもしれません。なんとか授業参観を実施できればと考えております。



マスクって大事なんですね

コロナ以前のこの時期は、インフルエンザの流行に神経をとがらせて、こまめな手洗いやうがい、寒くても休み時間ごとの換気を呼び掛けていました。そうしていても、爆発的に感染が広がり、学級・学年閉鎖や学校閉鎖を余儀なくされることがありました。

昨年度も本年度も、目立ったインフルエンザの流行がありません。コロナ以前と現在とで何が違うのかというと、マスクです。マスクをみんなが常時着用していることで、かなりウイルスへの感染防止効果があることがわかります。インフルエンザでも基礎疾患のある方や高齢の方は重症化しました。でも、多くの人は「かかっちゃったら、医者に行けばいいや」と安易に考えて、予防のためにマスクまでしていなかったと思います。でも今は、新型コロナウイルスに対する一般的な薬がありませんので、マスクはちゃんと着けて、はずさなければいけない場面は気をつけて生活しましょう。

みなさん、自分の力を信じて、よい年にしてください

これは、始業式で子どもたちに話したことです。

お正月、神社へお参りに行った人がいると思います。そして、行った人はきっと、手を合わせてお願い事をしてきたのではないのでしょうか。

例えば、「おじいちゃん・おばあちゃんが長生きできますように」 ※①

「賢くなれますように」 ※②

「お小遣いが増えますように」 ※③



①は神様にお願いをすることなのだろうと思いますが、②と③はどうか？と思うのです。自分が遊んでばかりいて、努力しないで賢くなれるわけがありません。神様は頑張っている子の応援は様々するでしょうが、頑張らない子には何もしないと思います。

③についても、毎日家の手伝いを、自分の仕事としてコツコツ頑張っていれば、きっとお小遣いがアップする時が来るのではないかと思います。

自分ができることは、自分の力を信じて頑張してほしい。そして、よい年にしてほしい。

家族がちゃんと見ています、先生もちちゃんと見ています。神様もきっと……。

親子のギャップ

昨年 11 月に保護者アンケートと児童アンケートを実施しました。ご協力いただき、ありがとうございました。考察は次号に掲載させていただきますが、気になったことをお知らせします。

「子どもとテレビやゲームの時間にルールを決めている。」とご回答いただいた保護者の割合は、昨年度の72.8%から78.7%に上がりましたが、「テレビやゲームの時間にルールがあります」と回答した児童の割合は、昨年度の81%から72.9%へと下がっています。

ということは、保護者が思うより子どもはルーズになっているということです。今一度、各ご家庭でご確認ください。

また、「子どもは自分で計画を立てて、家庭学習に取り組んでいます。」「子どもは自分から課題を見つけて学習に取り組んでいます。」「子どもは読書をして本に親しんでいます。」については、保護者ができていると思う割合より、できていると回答した子どもの割合は約 10 ポイント以上高い結果でした。ということは、保護者が思うより子どもは頑張っているということです。そうしておいてやってください。